

図書便り

いわき翠の杜高等学校 図書部
令和2年7月13日 発行

例年から1号少ない、今年度3号目の図書便りです。発行号数は少ないですが、話のネタというものが既に尽きております。血眼で話題を探す日々の司書です。

催し(校内)

現在図書室では「七夕」を開催中です。

そこで、校内の生徒・教職員の皆様から「お願い事」の短冊を募集しております！

☆☆七夕開催期間☆☆

8月いっぱい

(旧暦七夕と延長戦で行います)

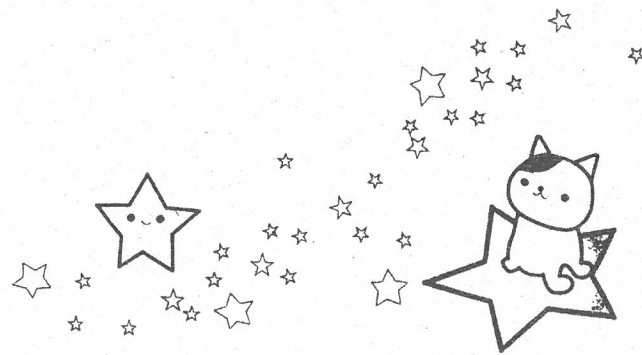
★短冊は図書室内、および司書室前にあります

★記入した短冊に「個人が特定できるような情報」は書かないでください

(名前、超限定的なお願い事(例、友人間の話題など)は記入×)

★完成した短冊は司書まで届けてください

飾りを作ってみたい、という人も同時に募集しておりますので、気分転換にどうぞ



各出版社推しの本

集英社、新潮社、角川書店の「(主に)夏に読んでほしい本」を冊子にしたものが届きました！ 各社趣向を凝らした一冊となっていますので、せっかくなので紹介していきたいと思います。カウンターに置いておくので、ご自由にお持ちください☆
ちなみにすべてフルカラーですので、各社の気合の入りようが伝わってきます。

●集英社●

『ナツイチ 2020』 表紙の特徴；青色、よまにゃ(ネコ)

表紙をめくると絵本調のお出迎え。1ページに最大2冊ずつの紹介で大変見やすくなっています。また、書影(本の表紙)も大きく掲載されているので、実際の本棚から探しやすい仕様になっております。ジャンルごとにわかれているので読みやすいです。

「読んでみたい」という本と出会いやすい、ひとめぼれのしやすい一冊です。

○新潮社○

『新潮文庫の100冊 2020』 表紙の特徴：黄色、キュンタ(ロボット)

絵本調のお出迎え part2。ただし、集英社と違いジャンル分け毎に絵本調の物語を差し込んでくる手の込みよう。ぬかりのない仕事が見えます。

1ページに最大3冊ずつの紹介で、何よりも目を引くのは「本文の一文を大きく抜き出しているところ(抜き出した文が書かれているページ数付)」です。本の引力にぐいぐいと引っ張られていくという出会いの仕方が期待される一冊です。

●角川書店●

『カドフェス 2020 夏おすすめ本』 表紙の特徴：緑、黒犬

「カドフェス2020に仕掛けられた謎を解き明かせ！」といきなり挑戦状を突き付けられる一冊です。この冊子と掲載されている本を使っての謎解きとなっているので、国語読解力や推理力、読書力・情報収集能力を試したい時にオススメです。

1ページに最大3冊ずつの紹介です。書影よりもあらすじに重きを置いているので、その本がどのような内容であるのかわかりやすく、またその本への興味をもちやすい一冊となっています。